

**第2回草津市男女共同参画推進幹事会（9/7実施）における
主な意見と対応について**

○は会議での意見・対応
→は会議後の対応

委員	主な意見	対応
【第4次計画素案について 資料1、資料2】		
総務課	P39 施策25「政策・方針決定の場への女性の参画促進」について 取組内容を見ても総務課では該当する事業がないため担当課から削除してください。	○議会での女性が参加しやすい環境整等ハード面であげさせていただいていた、とりあえず削除する方向で考えます。 →総務課を担当課から削除し、取組内容の環境づくりという文言も削除します。
まちづくり協働課	p37 追加の施策について「男女共同参画センター機能の充実」とあるが取組内容を見たら従来事務が書かれているだけ。機能の充実とするなら表現を再度検討された方がよいのではないか。	○当初はこの項目を入れていなかったが、総合計画との整合性から追加することとなった。機能の充実にあう取組内容にできるよう検討します。 →p37について、施策「草津市立男女共同参画センター機能の充実」を「 草津市立男女共同参画センターの運用 」に修正し、取組内容について 「○男女共同参画の推進拠点としての機能（相談・啓発・情報発信・団体連携等）の充実に努めます。○各種団体の男女共同参画に関する取組支援や交流促進を行うとともに、協働による事業展開に努めます。」を、 「○男女共同参画の推進拠点としての機能（相談・啓発・情報発信・団体連携等）の充実に努めます。」 ○男女共同参画の推進拠点として、各種団体の男女共同参画に関する取組支援や交流促進を行うとともに、協働による事業展開に努めます。」に修正します。

委員	主な意見	対応
子ども家庭課	<p>p 1 0 「肯定感が低いのにに対し、女性は20代から40代の肯定感が50代よりも高くなっている。」という表現だが、肯定感が高い方がよいと思われがちなことから誤解が生じないように、肯定感という表現を変えた方が伝わりやすいのではないか。</p>	<p>○伝わりやすいように表現を検討します。 →下記のとおり変更します。</p> <p>「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に肯定的なのある人は36.8%となっており、平成26(2014)年度調査(42%)より少なくなっており、市民意識の変化がみられます。</p> <p>男性は年齢が下がるにつれて肯定感固定的な性別役割分担意識が低くなっているのに対し、女性は20代から40代の肯定感固定的な性別役割分担意識が50代よりも高くなっています。</p>
子ども・若者政策課	<p>p 4 1 数値目標の設定年度について各課照会時点では、R7年度であった。今回幹事会ではR12年度に修正されている。照会時の回答はR7年度を念頭に課題や今後の対応等の確認を行っているため、R12年度に修正するのであれば再度照会をかけてほしい。</p>	<p>○10年の期間とした計画であるためR12年度に目標設定を事務局判断で修正したが、再度この設定は検討する。検討の結果R12年度に設定し直す場合には、各課照会を再度かけます。</p> <p>→計画期間が10年のため数値目標の最終年度をR12年度にした資料を幹事会で提示していましたが、国・県の男女共同参画推進計画においては目標設定を5年後に設定されていることから、市の計画においても5年後の設定とします。</p> <p>(各課照会した年度から変更ございませんので、再度各課照会は行いません。)</p>
子ども・若者政策課	<p>労働力は何のために数値目標に設定しているのか。子ども・若者政策課における計画では就業率も出している。</p>	<p>○国・県の数値目標を参考にし、第3次計画から女性の労働力率M字カーブの底上げを目標としているため、この項目を設定しているが、就業率については検討し、整合性を取りたいと思います。</p> <p>→再度、国・県を再確認したところ就業率で数値目標が設定されていたため、数値目</p>

委員	主な意見	対応
		<p>標を「就業率」に変更します。これに伴い、p 6のデータも就業率に差し替えます。</p>
企画調整課	<p>計画全体の中で、昨今の社会情勢を受けて、テレワークやリモート等働き方について、p 33で働き方改革について書かれているが働き方を変えて働く機会が増えてくるという視点も書かれていてもいいのかと思う。</p>	<p>事務局) p 33の施策8取組内容で多様な働き方について触れているが、ご指摘の内容がこの部分に入れられるか検討してみます。</p> <p>→p 33の施策8の取組内容について下記のとおり変更します。</p> <p>「〇ワーク・ライフ・バランスや多様で柔軟な働き方について啓発するとともに、事業者の取組を推進します。</p> <p>〇男性の育児休業等の取得推進について啓発します。」を</p> <p>「〇働き方改革、ワーク・ライフ・バランスや多様で柔軟な働き方について啓発するとともに、事業者の取組を推進します。</p> <p>〇テレワークの活用等多様で柔軟な働き方に向けた取組を推進します。</p> <p>〇男性の育児休業等の取得推進について啓発します。」に変更します。</p>
企画調整課	<p>先ほどのM字カーブという話もあるが、今回国の方針でL字カーブという課題も上がってきている。(L字カーブとは・・・女性の年齢階級別正規雇用労働者比率、昨今M字カーブが解消されても正規雇用率は低いままでM字カーブの解消だけでは課題解決にならず、正規職員率が注目されている。) 今回の計画でもL字カーブの件が書かれていてもいいのではないかと思う。</p>	<p>〇指摘いただいたL字カーブの件については、内容を確認し入れられるか検討してみます。</p> <p>→L字カーブについては、p 6のM字カーブのデータ部分に参考として入れていきます。</p>

委員	主な意見	対応
職員課	<p>p 3 2 施策 7 の取組内容についてセクシャルハラスメントという表記をハラスメントに修正いただいたが、全体と通してセクハラをハラスメントに修正してはどうか。</p>	<p>○ハラスメントには、マタハラ、パワハラ等色々なハラスメントを総称している。そのため全てを変更するのは施策に合わない場合もあるが、一度検討してみます。</p> <p>→全体を通して見直しを行いました。条例の引用、法律の名称については変更いたしません。また、p 3 6 にも「セクハラ等」という表記がありますが、ここでは「性と健康の尊重」についての内容のため、こちらも修正は行いません。</p>
介護保険課	<p>数値目標についてアンケート調査結果が多く毎年数値として現れるものが少ない。この状況で、今後の事業展開をどう検証していくつもりなのか。事業の進捗目安とするならば毎年検証できる数値目標を入れてはどうか。</p>	<p>○事務局でも数値で現れる目標を検討してきたが、男女共同参画というハードではない意識の視点からなかなか数値となる指標を定めるのに苦慮した。指摘いただいた内容をくみ取り数値の指標についてはもう少し検討してみたい。</p> <p>→設定した4つの目標ごとに、毎年数値として分かる指標を1つは設けられるよう再度検討します。</p>